

BUSINESS
REPORT
2021

第48期 中間報告書

第2四半期連結累計期間
(2021年1月1日～2021年6月30日)



クリエートメディック株式会社

証券コード 5187

からだにやさしい
未来の医療を築く





代表取締役社長 佐藤正浩

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

まず、新型コロナウイルス感染症により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された皆様とご家族に対し心よりお見舞いを申し上げます。また、医療の最前線で感染拡大防止策や治療などに日々ご尽力されている医療従事者の皆様に敬意と感謝を申し上げます。

さて、当社第48期中間報告書をお手元にお届けするにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

■国内の経済環境と医療機器業界

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により企業活動が一部で停滞し、現状はワクチン接種が段階的に進んでおりますが、新規感染者数の増加や変異ウイルスの蔓延などにより、先行き不透明な状況が続いております。

医療機器業界におきましては、国内の医療機関は新型コロナウイルス感染症の影響により外来患者数が減少するとともに、手術や検査の抑制もあり、依然として厳しい状況が続いております。

■当第2四半期連結累計期間の営業の概況と業績

このような状況のもと、当社グループは、営業面ではWEBを活用したオンラインセミナーや製品勉強会を開催するとともに、WEB面談による営業活動を段階的に進めてまいりました。

開発面では、中期経営計画の重点戦略分野である泌尿器系・消化器系の製品ラインナップ充実に向けた新製品開発に注力いたしました。

一方、生産面におきましては、安定した操業は維持したものの、医療材料の世界的な需要拡大により一部の材料価格が高騰したことなどにより、原価率が上昇いたしました。

また、海外におきましては、中国国内にて新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が普及したことで、医療活動が改善に向かっておりますが、現在も全国規模の学術会議がWEB開催に制限され、更に、製品展示会が中止となるなど、未だ正常化に至らない状況となっております。

これらの活動により、売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響も徐々に回復したことにより、自社販売・海外販売・OEM販売の全てが前年を上回る結果となりました。

利益につきましては、材料価格の高騰などによる原価率上昇の影響はあるものの、売上高の増加により前年を上回る結果となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高5,479百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益487百万円（前年同期比21.6%増）、経常利益540百万円（前年同期比42.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益408百万円（前年同期比64.6%増）となりました。

次に売上上の概況を販売形態別にご報告いたします。

自社販売は、新型コロナウイルス感染症により手術数の減少などの影響を受けましたが、泌尿器系製品のフォーリートレイキットや尿管ステントが堅調に推移し、消化器系製品の「大腸・胃十二指腸用ステント『NEXENT（ネクセント）』」も好調を維持したことにより、売上高3,205百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

海外販売は、輸出版売において欧州向けの泌尿器系製品が新型コロナウイルス感染症の影響に伴う販売先の在庫調整により低調な実績となりました。一方、中国販売

は現地の医療活動も回復に向かい順調に売上を伸ばしたことにより、売上高1,654百万円（前年同期比20.1%増）となりました。

OEM販売は、新型コロナウイルス感染症により一部製品で在庫調整の影響を受けましたが、血管系の造影検査製品の需要回復により、売上高619百万円（前年同期比7.8%増）となりました。

■2021年12月期の見通し

上半期につきましては、売上高と利益が計画を上回る結果となりました。

下半期につきましては、販売面では新型コロナウイルス感染症が先行き不透明な状況であり、コスト面も材料費の高騰など業績に影響を及ぼす可能性がありますので、通期の業績予想は当初の予想値を変更せず、据え置きとさせていただきます。

今後の業績向上に全社一丸となり邁進いたす決意でありますので、株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

■配当方針

当社グループは、利益還元を経営の重要施策と位置付け、今後の収益力向上のために内部留保による経営基盤の強化を図りつつ、安定的かつ継続的な配当を実施してまいり所存であります。

当期の中間配当金につきましては、1株につき17円とさせていただきます。また、年間配当金につきましては、当中間配当金17円を含め、37円を予定しております。

業績の推移

区 分		2019年 (第46期)	2020年 (第47期)	2021年 (第48期)
売 上 高(百万円)	第2四半期	5,158	5,082	5,479
	通 期	10,843	10,830	—
経 常 利 益(百万円)	第2四半期	448	378	540
	通 期	1,065	952	—
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	第2四半期	306	248	408
	通 期	725	659	—
総 資 産(百万円)	第2四半期	17,076	17,114	17,926
	通 期	17,157	17,097	—
純 資 産(百万円)	第2四半期	12,884	13,116	13,822
	通 期	13,175	13,227	—
フリーキャッシュ・フロー(百万円)	第2四半期	218	466	514
	通 期	368	544	—
1株当たり当期純利益(円)	第2四半期	32.86	26.64	44.91
	通 期	77.83	71.19	—
1株当たり純資産額(円)	第2四半期	1,383.20	1,408.06	1,519.85
	通 期	1,414.36	1,454.41	—
1株当たり配当金(円)	第2四半期	17	17	17
	通 期	37	37	—

(注) 1. フリーキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローおよび投資活動によるキャッシュ・フローの合計額を表示しております。
 2. 2021年(第48期)の通期につきましては、現在期中により「—」で表示しております。

四半期連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期 別	第48期第2四半期 (2021年6月30日現在)	第47期第2四半期 (2020年6月30日現在)	第47期 (2020年12月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資産の部)				
流動資産		11,373	10,849	10,722
現金及び預金		4,460	4,090	3,973
受取手形及び売掛金		2,045	2,044	2,245
電子記録債権		1,119	1,030	1,130
商品及び製品		1,866	1,877	1,711
仕掛品		776	712	717
原材料及び貯蔵品		741	826	676
その他		363	268	269
貸倒引当金		△1	△1	△1
固定資産		6,553	6,265	6,374
有形固定資産		5,022	5,020	4,989
建物及び構築物		2,528	2,558	2,532
機械装置及び運搬具		384	361	385
土地		1,658	1,658	1,658
建設仮勘定		72	69	44
その他		378	371	368
無形固定資産		675	377	436
借地権		151	147	144
その他		523	230	292
投資その他の資産		854	867	948
投資有価証券		465	421	550
繰延税金資産		322	380	332
その他		67	64	65
資産合計		17,926	17,114	17,097

科目	期 別	第48期第2四半期 (2021年6月30日現在)	第47期第2四半期 (2020年6月30日現在)	第47期 (2020年12月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	金 額
(負債の部)				
流動負債		2,824	2,781	2,583
支払手形及び買掛金		543	443	473
電子記録債務		421	231	290
短期借入金		800	900	800
1年内返済予定の長期借入金		—	175	92
未払法人税等		131	110	88
賞与引当金		56	45	49
役員賞与引当金		9	8	17
その他		862	866	771
固定負債		1,278	1,216	1,286
退職給付に係る負債		1,198	1,121	1,192
資産除去債務		3	3	3
長期未払金		71	71	71
その他		5	20	18
負債合計		4,103	3,998	3,869
(純資産の部)				
株主資本		13,267	13,010	13,041
資本金		1,461	1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486	1,486
利益剰余金		10,833	10,354	10,607
自己株式		△513	△291	△513
その他の包括利益累計額		555	105	186
その他有価証券評価差額金		22	3	12
為替換算調整勘定		613	174	262
退職給付に係る調整累計額		△81	△71	△88
純資産合計		13,822	13,116	13,227
負債・純資産合計		17,926	17,114	17,097

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額 5,746百万円

■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	第48期第2四半期	第47期第2四半期	第47期
		(2021年1月1日~ 2021年6月30日)	(2020年1月1日~ 2020年6月30日)	(2020年1月1日~ 2020年12月31日)
		金額	金額	金額
売上高		5,479	5,082	10,830
売上原価		2,968	2,697	5,752
売上総利益		2,510	2,385	5,077
販売費及び一般管理費		2,023	1,984	4,092
営業利益		487	400	984
営業外収益		61	23	43
営業外費用		7	45	75
経常利益		540	378	952
特別利益		35	24	48
特別損失		-	12	17
税金等調整前四半期(当期)純利益		576	390	984
法人税、住民税及び事業税		206	183	313
法人税等還付税額		△42	-	-
法人税等調整額		3	△40	11
四半期(当期)純利益		408	248	659
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益		408	248	659

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たりの四半期純利益(期中平均発行済株式数による) 44円91銭

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	第48期第2四半期	第47期第2四半期	第47期
		(2021年1月1日~ 2021年6月30日)	(2020年1月1日~ 2020年6月30日)	(2020年1月1日~ 2020年12月31日)
		金額	金額	金額
営業活動による キャッシュ・フロー		861	445	1,249
投資活動による キャッシュ・フロー		△346	20	△704
財務活動による キャッシュ・フロー		△287	△280	△845
現金及び現金同等物に 係る換算差額		72	△18	△42
現金及び現金同等物の 増減額		299	166	△343
現金及び現金同等物の 期首残高		3,083	3,426	3,426
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高		3,383	3,593	3,083

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期連結株主資本等変動計算書

当第2四半期連結累計期間(2021年1月1日~2021年6月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,461	1,486	10,607	△513	13,041	12	262	△88	186	13,227
第2四半期連結累計期間中の変動額										
剰余金の配当			△181		△181					△181
親会社株主に帰属する四半期純利益			408		408					408
自己株式の取得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の第2四半期連 結累計期間中の変動額(純額)						10	350	7	368	368
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	-	-	226	△0	226	10	350	7	368	595
当四半期末残高	1,461	1,486	10,833	△513	13,267	22	613	△81	555	13,822

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別四半期財務諸表（要旨）

■四半期貸借対照表

（単位：百万円）

科目	期別	第48期第2四半期 (2021年6月30日現在)	第47期第2四半期 (2020年6月30日現在)	第47期 (2020年12月31日現在)
	金額	金額	金額	金額
（資産の部）				
流動資産		7,735	7,999	7,251
固定資産		6,218	5,933	6,082
有形固定資産		3,105	3,161	3,138
無形固定資産		506	223	287
投資その他の資産		2,607	2,549	2,656
資産合計		13,954	13,932	13,334
（負債の部）				
流動負債		2,486	2,444	2,143
固定負債		1,121	1,061	1,097
負債合計		3,607	3,506	3,240
（純資産の部）				
株主資本		10,323	10,423	10,080
資本金		1,461	1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486	1,486
利益剰余金		7,889	7,767	7,646
自己株式		△513	△291	△513
評価・換算差額等		22	3	12
その他有価証券評価差額金		22	3	12
純資産合計		10,346	10,426	10,093
負債・純資産合計		13,954	13,932	13,334

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■四半期損益計算書

（単位：百万円）

科目	期別	第48期第2四半期 (2021年1月1日~ 2021年6月30日)	第47期第2四半期 (2020年1月1日~ 2020年6月30日)	第47期 (2020年1月1日~ 2020年12月31日)
		金額	金額	金額
売上高		4,440	4,434	9,077
売上原価		2,769	2,681	5,451
売上総利益		1,671	1,753	3,625
販売費及び一般管理費		1,720	1,709	3,492
営業利益		△49	43	132
営業外収益		543	452	463
営業外費用		4	28	49
経常利益		489	467	547
特別損失		—	12	17
税引前四半期(当期)純利益		489	455	529
法人税、住民税及び事業税		103	67	92
法人税等調整額		△38	△3	7
四半期(当期)純利益		424	391	429

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■四半期株主資本等変動計算書

当第2四半期累計期間（2021年1月1日～2021年6月30日）

（単位：百万円）

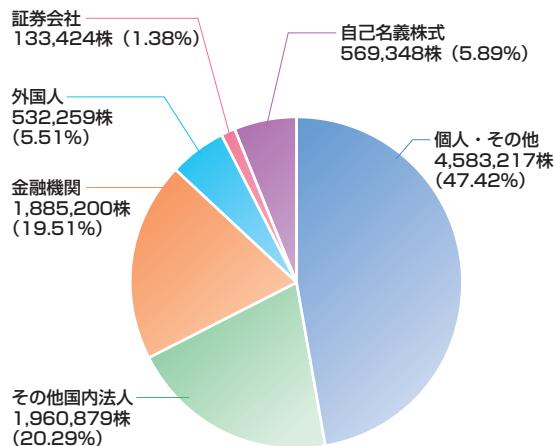
	株主資本							評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算差額等 合計
				別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計					
当期首残高	1,461	1,486	150	4,900	2,596	7,646	△513	10,080	12	12	10,093
第2四半期累計期間中の変動額											
剰余金の配当					△181	△181		△181			△181
四半期純利益					424	424		424			424
自己株式の取得							△0	△0			△0
株主資本以外の項目の第2四半期累計期間中の変動額（純額）									10	10	10
第2四半期累計期間中の変動額合計	—	—	—	—	242	242	△0	242	10	10	252
当四半期末残高	1,461	1,486	150	4,900	2,839	7,889	△513	10,323	22	22	10,346

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (2021年6月30日現在)

- 発行可能株式総数 30,000,000株
- 発行済株式の総数 9,664,327株
- 株主数 5,532名

株式分布状況



役員 (2021年9月7日現在)

代表取締役社長	佐藤正浩
代表取締役専務執行役員	谷口英彦
取締役会長	吉野周三
取締役常務執行役員	赤岡洋三
取締役執行役員	藍純男
取締役執行役員	遠藤晋一
取締役執行役員	秋元克也
取締役常勤監査等委員	橋井敦
取締役監査等委員	原田彰 (社外取締役)
取締役監査等委員	磯貝和敏 (社外取締役)
取締役監査等委員	日暮良一 (社外取締役)

会社の概要 (2021年6月30日現在)

- 本社所在地 〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号
- 設立 1974年8月12日
- 資本金 1,461,735,390円
- 事業所 北海道工場、水戸事業所、研究開発センター、12営業拠点（札幌、盛岡、仙台、さいたま、東京、多摩、千葉、神奈川、名古屋、大阪、広島、福岡）
- 連結子会社 大連クリエート医療製品有限公司
クリエート国際貿易（大連）有限公司
九州クリエートメディック株式会社
ベトナムクリエートメディック有限会社

製品紹介

クリエートメディックでは、安全性が高く、違和感や苦痛が少ない素材であるシリコンを用いた製品を幅広く取り扱っております。また、高度な技術を背景に医師や看護師など医療従事者とともに、医療現場の様々なニーズを取り込んだ製品開発をおこない、患者様のQOL（Quality of life）の向上を目指しております。

泌尿器系



留置導尿関連製品

全身麻酔による手術後など排尿が困難な場合に、尿道からカテーテルを挿入して膀胱内の尿を排出します。また、持続的な排尿が可能です。



腎瘻（じんろう）造設術関連製品

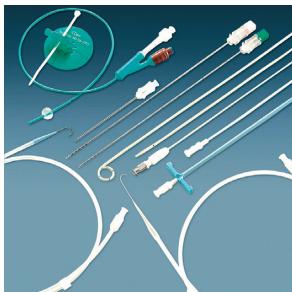
尿管の通過障害による腎後性腎不全などのときに、経皮的に腎臓にカテーテルを留置し排尿することを目的とします。



自己導尿関連製品

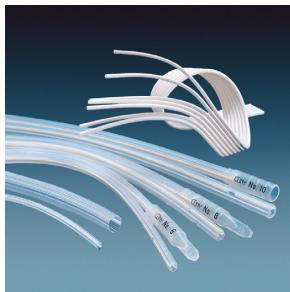
排尿障害などを起こした場合に、患者様が自らまたは介護の方が一定時間毎に尿道にカテーテルを挿入して排尿するためのカテーテルです。

外科系



PTCD関連製品

胆管や胆嚢にたまった胆汁を経皮的に排出するキットで、手技に必要な器具が滅菌済トレイに入っています。また、確実性の高い穿刺を可能とする超音波穿刺針を用いて、経皮的にカテーテルを留置します。



ドレーンチューブ

手術後の傷口などにたまった血液や尿などを、外に排出するためのドレーンチューブです。ドレーンから排泄される体液の色や状態をチェックすることで、術後の経過や異常を発見することができます。



腹腔鏡下内視鏡手術用製品

より低侵襲を追求した細径の鉗子で、開腹することなく腹腔鏡下で手術をおこなう際に使用します。

消化器系



イレウス関連製品

イレウス（腸閉塞）の患者様に、鼻または肛門からカテーテルを挿入して、腸内にたまった内容物を吸引・減圧するために使用します。また、挿入したカテーテルに造影剤を入れ、患部の造影をおこないます。



胃瘻（いろう）造設術関連製品

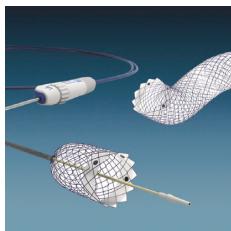
脳血管障害などで自発的に栄養を摂取できないときに、経皮的に胃にカテーテルを挿入して栄養を投与します。



栄養投与関連製品

開口障害や全身衰弱が著しく食物の摂取が不可能なときに、鼻から胃内や腸に挿入して栄養投与をおこなうものです。

麻酔・呼吸器系



大腸ステント

悪性腫瘍により消化管が閉塞した患者様へ使用します。留置後はステントの自己拡張機能により閉塞が解除されます。



麻酔関連製品

術後や末期がんの患者様などの「疼痛管理」に使用される携帯型ディスポーザブル注入ポンプです。注入量は長時間使用しても安定しており、術後の患者様の痛みを和らげる短期的な使用に威力を発揮します。



呼吸器関連製品

気道の確保が必要で気管挿管が困難な患者様に、気管とその上部の皮膚を切開して挿入する気管切開チューブです。

看護・検査系ほか



看護関連製品

あらゆる尿路ストマー装置や、尿失禁用カテーテルに接続することができ、大腿部・下腿部に固定することで、無理なく社会生活をおくることが可能です。



生検針

生体から細胞・組織を針を刺して採取したり、吸引して採取する針です。

株主メモ

- **事業年度** 毎年1月1日から12月31日まで
- **定時株主総会** 毎年3月下旬
- **定時株主総会の基準日** 毎年12月31日
- **期末配当の基準日**
- **中間配当の基準日** 毎年6月30日
- **公告方法** 電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
- **株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
(特別口座の口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社
- **郵便物送付先** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

- **住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について**
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **未払配当金の支払いについて**
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **特別口座について**
株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



フリエートメディック株式会社

本 社

〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号

TEL (045) 943-2611 URL <https://www.createmedic.co.jp>